

[京都の食・伝統文化の新たな可能性を探る / 店舗 装飾デザイン] ~ 産官学連携事業 期間限定コラ ボショップ『今宵よい酔い』の装飾企画・ディスプ レイデザイン

著者	楠田 雅史, 滝口 洋子, 舟越 一郎, 辰巳 明久
雑誌名	研究紀要
号	63
ページ	vii
発行年	2019-03-29
URL	http://id.nii.ac.jp/1290/00000231/

[京都の食・伝統文化の新たな可能性を探る／店舗装飾デザイン]

～ 産官学連携事業 期間限定コラボショップ『今宵よい酔い』の装飾企画・ディスプレイデザイン

Designing Shops to Seek for New Possibilities of Food and Traditional Culture of Kyoto: Project-Planning and Display-Designing of Koyoi Yoi Yoi (Pleasantly Squiffy Tonight), a Time-Limited Shop in Joint Academic, Industrial, Government Research

Masashi Kusuda 楠田 雅史 Yoko Takiguchi 滝口 洋子 Ichiro Funakoshi 舟越 一郎 Akihisa Tatsumi 辰巳 明久



京都市立芸術大学 ビジュアル・デザイン専攻は、麒麟ビール株式会社、市場小路寺町本店、京都市との産官学連携プロジェクト [今宵よい酔い] に参画し、期間限定『麒麟一番搾りコラボショップ』（開催期間 2018年9月12日～10月31日／市場小路寺町本店）の店舗プロデュース及び、店内装飾デザイン・装飾設置工事までを担当した。

2018年度で第4回目を迎えたプロジェクトでは、京都の食と伝統工芸文化継承の可能性を探る新たな試みとして、本学ビジュアル・デザイン専攻4年生20名が‘麒麟一番搾り’及び‘麒麟シンボルロゴマーク（麒麟）’をモチーフに、『聖獣戯画（甲・乙・丙・丁/全4巻）』を創作した。そしてそれを元に、様々な店内装飾アイテムのデザイン・プロデュースへと展開させ、伝統工芸若手職人達とのコラボレーションによる創作を行った。

さらに、プロジェクトロゴ‘今宵よい酔い’のデザインを設定することで、イベントの軸となるアイデンティティを明確化した。又、京都市認定の伝統産業74品目を網羅し、映像と解説パネルにて紹介することから企画の核であるべき伝統工芸文化の可視化を行うなど、本プロジェクトの本質を再整理し、次年度（第5回）開催への地盤を固めるべく方向性の整理・プロデュースを行った。

コラボレーション アイテム制作

提灯制作	小嶋商店
法被制作	スギシタ有限会社
手ぬぐい制作	山元染工場（ケイコロール）

